

取扱説明書

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。


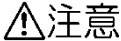
	適応車種	商品NO.
クラシックキャリア	Z900RS('18~'20)	97984 ブラック 97985 クロームメッキ

■ ご使用前に必ず、ご確認ください ■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。


※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行なっております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。


- | | |
|---|--|
|  警告 | 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。 |
|  注意 | 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。 |



 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

警告

- | | |
|---|---|
| 
禁止 | <ul style="list-style-type: none">この商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。このキャリアの最大積載重量は3 Kg です。最大積載重量を超える荷物を当キャリアに積載しないでください。この商品に曲げ・切削・溶接等の加工は行なわないでください。商品の破損だけでなく、重大な事故につながる恐れがあります。指定積載重量内の荷物積載用途としてのみご使用ください。車両を固定する商品としては設計していません。 |
|---|---|

注意

- | | |
|---|--|
| 
実施 | <ul style="list-style-type: none">周囲の安全を確保し、車体が倒れないよう十分注意して、取り付け作業を行なってください。この商品を装着および、装着して荷物を積載した場合、ハンドリングやブレーキ性能が変化する可能性があります。操作になれるまでは、十分に慣らし運転を行なってください。この商品の裏面や取り付けステー周辺は、製造上表面仕上げにムラが生じてしまいます。その為、地域の環境やメンテナンス次第によっては、サビが発生する可能性があります。あらかじめご了承ください。この商品は、商品その物に対し商品のみを保証します。取り付けや、ご使用状態または積載させた荷物の脱落（BOX やバッグ等の中身の不具合）に対しましては、一切保証できません。詳細につきましては、商品付属の保証書（保証規定）をご参照ください。この商品の取り付けには純正部品を使用します。使用する純正部品または車両各部に欠損・損傷がみられた場合、その部品の再使用を避け、新しい部品に交換してください。そのままご使用されますと、重大な事故につながる恐れがあります。車両側に転倒曆がある場合、お取り付けできない可能性があります。この商品の角部等には、エッジや突起がある場合があります。取り付け作業を行なう際には保護手袋を使用してください。またエッジや突起部がある場合、ヤスリ等を使用して処理 |
|---|--|

	<p>を行なってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ボルト、ナット類の締付には、トルクレンチを使用し、必ずそれぞれのサイズに合った規定の締付トルクまたはこの説明書に記載されたトルクで締付を行なってください。 • 最大積載重量が少ないため GIVI 社製等のトップケース、汎用ベースは装着できません。キャリア本体が破損する可能性があります。 • この商品はスチール製ですが、金属製であっても長年ご使用されますと経年変化による劣化が生じます。必ず定期点検を行なってください。経年変化による商品の破損等の不具合についてのクレーム等はお受けできません。 • 取り付け後約 100km 走行しましたら、各部を必ず点検してください。その後は約 500km 毎に必ず点検を行ない、各部に異常がないか確認してください。 • <u>走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。異常があった場合、商品または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へ必ず相談してください。</u>
 その他	<ul style="list-style-type: none"> • この商品を取り付けた場合、車体側の取り付け面や、その周辺に傷が付く可能性があります。あらかじめご了承ください。 • 荷物の積みおろしを繰り返すと、キャリア面に傷が付く可能性があります。ご了承ください。 • この商品の取り付けは、一部の純正部品を使用します。取り外し時の紛失には十分注意してください。 • クロームメッキ仕上げの商品は、商品の裏面や取り付けステー周辺部など、複雑な形状をしている箇所には、ムラが発生します。仕上がりムラについてのクレームはお受けできませんので、あらかじめご了承ください。
 法令違反	<ul style="list-style-type: none"> • 極度に後方へ飛び出す荷物を搭載しますと、テールランプやナンバープレートの視認性が悪くなる可能性があります。最大積載重量以下であっても注意が必要です。

本商品の特徴

- 車両の取り回しや、タンデム時のグリップとして便利なクラシックキャリア。
- ボディラインに沿ったパイプワークが Z 本来の雰囲気になじみます。
- クラシックキャリアを装着した状態で純正シートの取り外しが可能です。
- メインパイプ径：Φ22.2
- **最大積載重量：3Kg**
- 当社 LED フェンダレス KIT/フェンダレス EDGE 同時装着可能。

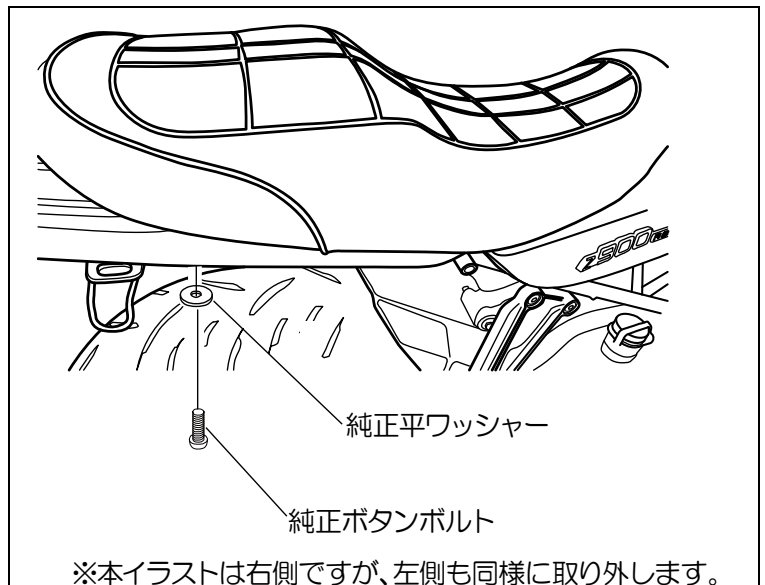
商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	クラシックキャリア		1	④	カラー2	厚さ 7mm	2
②	エンドキャップ	Φ22.2 用	2	⑤	ボタンボルト	M8X25	2
③	カラー1	厚さ 5mm	4	⑥	耐荷重警告ステッカー	3kg	1

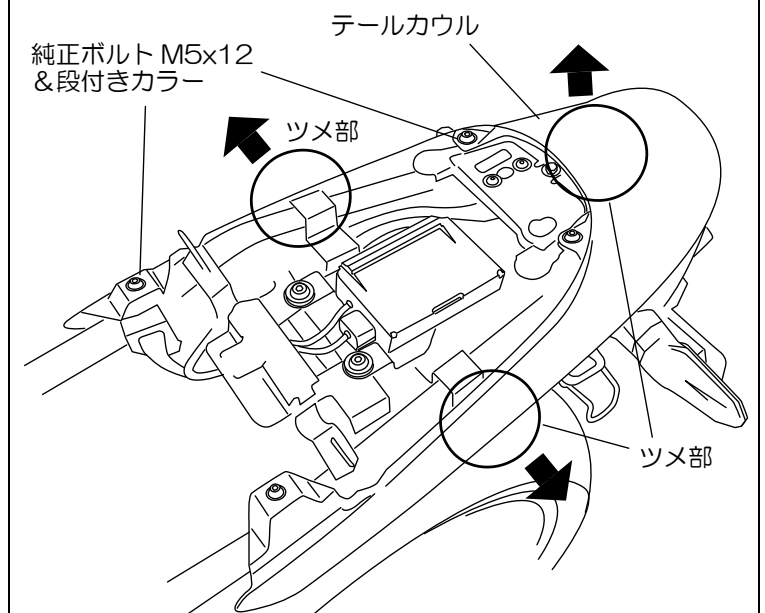
取付方法

※ 本ページからの取付作業手順は、弊社にて検討した方法となっており、取り付けに際しては、必ずサービスマニュアルを参考にしてください。

1. 左右の純正ボタンボルトと平ワッシャーを取り外します。



2. リアフェンダー裏側のキーシリンダーを回して純正シートを外します。
3. テールカウルを固定している純正ボルト M5x12 (4本) & 段付きカラー (4個) を外します。
4. テールカウルのツメ部に注意しながら、テールカウルを取り外します。

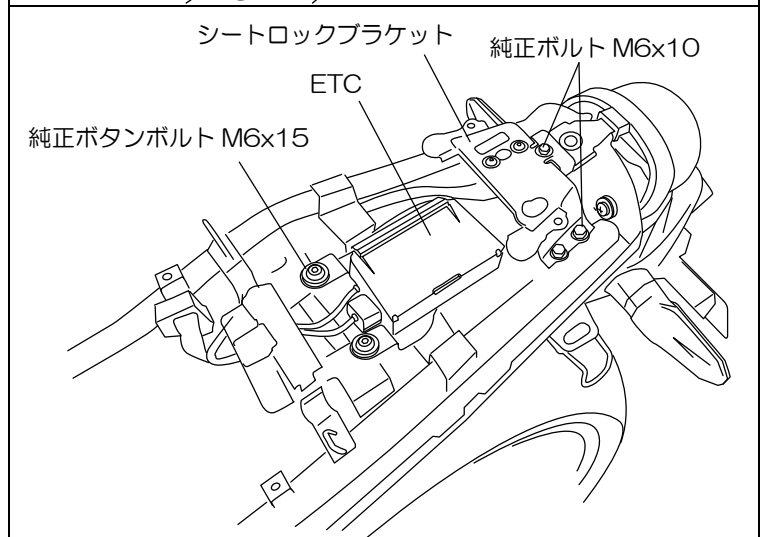


5. 純正ボルト M6x10 (5本) を外し、シートロックブラケットを外します。

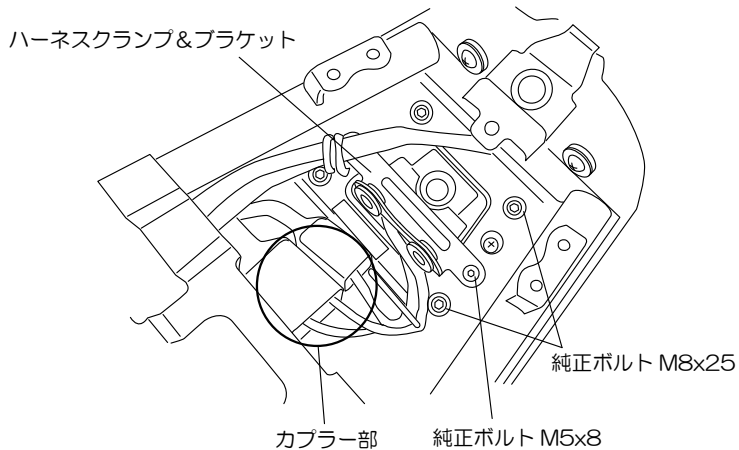
※ワイヤーケーブルは外さず、シートロックブラケットが移動できればOKです。

6. 純正ボタンボルト M6x15 (2本) を外し、ETC 本体を前側にスライドさせ取り外します。

※ETC の配線はつながった状態で移動ができればOKです。



7. 純正フェンダーからの配線をたどり、カプラー部にて配線を取り外します。
8. 純正ボルト M5x8 (2本)を外し、ハーネスクランプ&ブラケットを外します。
9. 純正ボルト M8x25 (4本)を外し、配線を引き抜きながら純正フェンダーASSYを車体から取り外します。

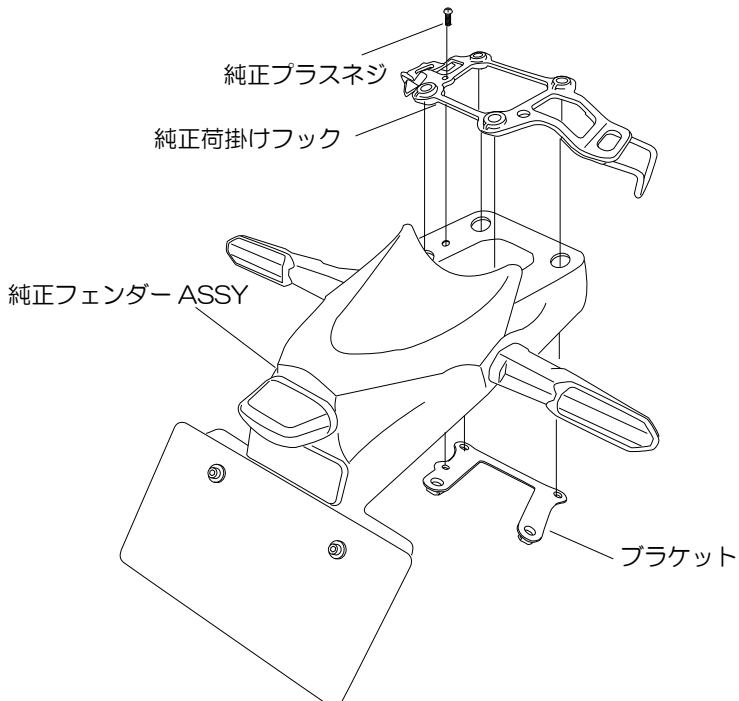


<車体側>	<フェンダー側>
— 白	白 — ライセンスランプ
— 水	水 — ウィンカーL
— 黒	黒 — ウィンカーR

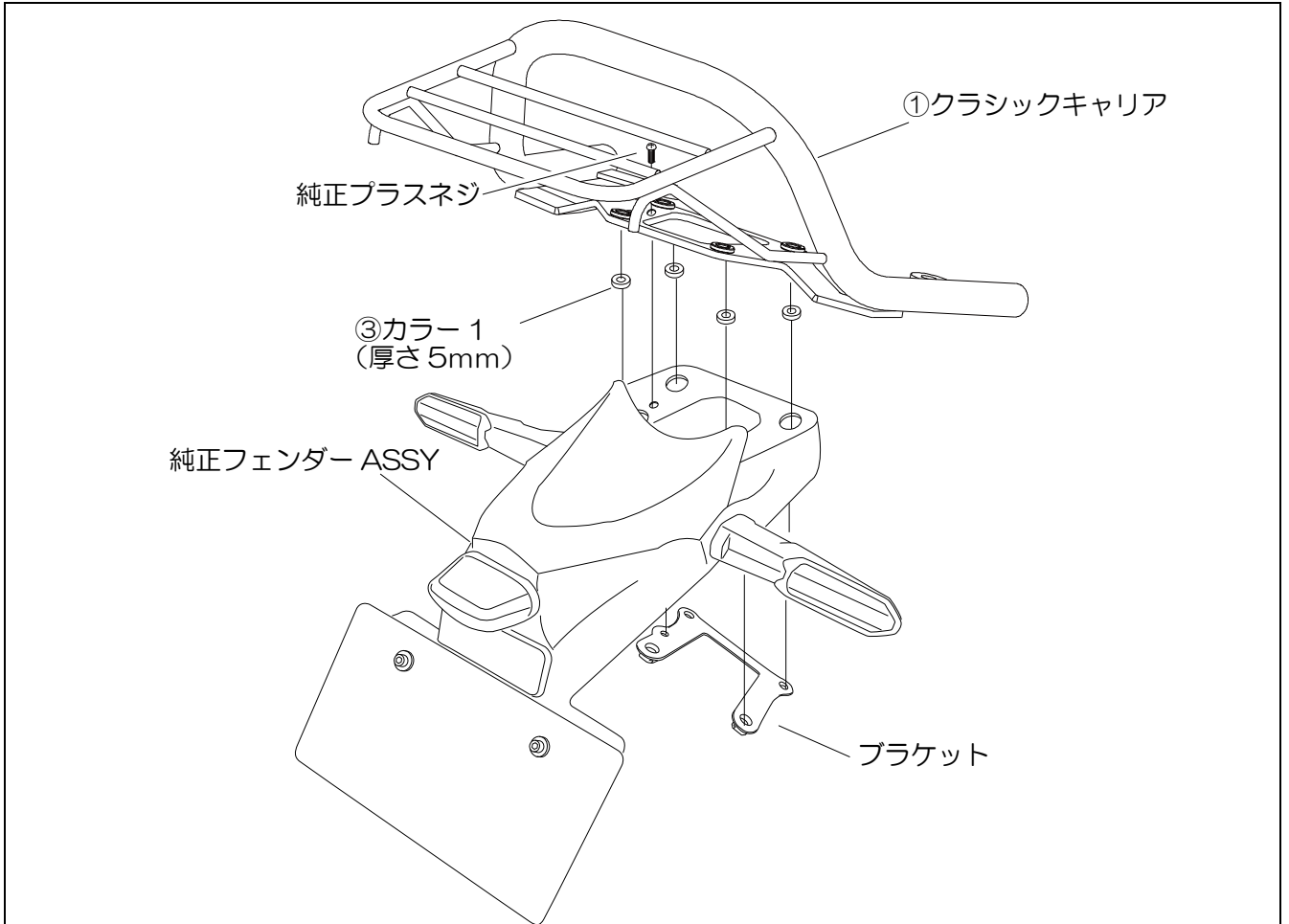
10. 純正フェンダーASSYから純正プラスネジ (M5)を緩め、純正荷掛けフックとブラケットを取り外します。

⚠注意

- ※純正荷掛けフックは再使用しません。
- ※ブラケットは再使用します。



11. ①クラシックキャリアと③カラー1（4個）を使って手順 10 で取り外した純正プラスねじ（M5）を使用して純正フェンダーASSYを組付けます。③カラー1は純正フェンダーの穴に入れます。

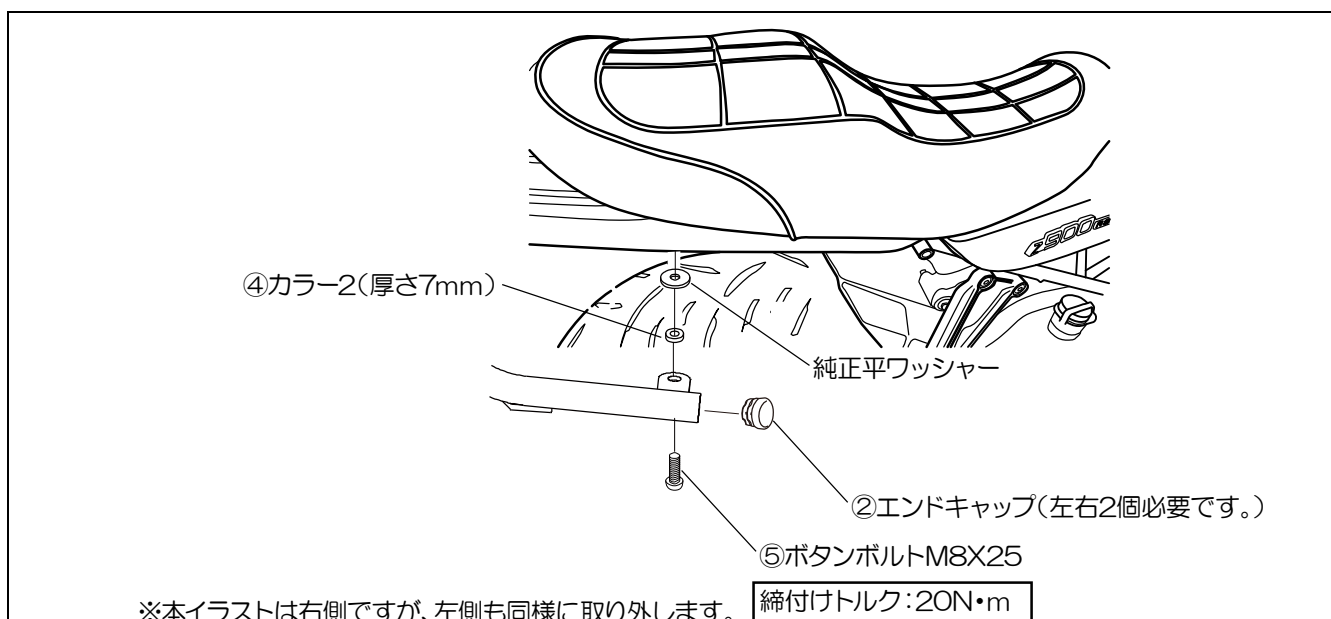


12. 手順 11 で組付けた①クラシックキャリアと純正フェンダーASSYを車体に合わせ手順9で取り外した純正ボルト M8X25 (4 本) で車体に仮固定します。
13. ①クラシックキャリアの左右の前側のステーの上に純正平ワッシャー (2 個)、④カラー2 (2 個)、⑤ボタンボルト M8X25 (2 個) で固定します。
14. 手順 12 の純正ボルト M8X25 と手順 13 の⑤ボタンボルトを規定トルクで本締めします。

純正ボルト締付トルク：20N・m

ボタンボルト締付トルク：20N・m

15. ②エンドキャップを破損しないよう①クラシックキャリアの先端に挿入してください。プラスチックハンマー等を使用するとうまく作業できます。



16. 取り外しの逆の手順で配線を再接続し外装を取り付けます。
17. 各部を点検し、異常がなければ作業は終了です。